

(別紙)

防災情報ネットワーク高度化事業

パブリック・コメントに寄せられたご意見と考え方

お寄せいただいたご意見： 3件

(電子メール3件)

ご意見等の要旨	ご意見に対する考え方
<p>東南海・南海地震の発生確率が高まっている中、是非とも早急に完成させてほしい。防災面の情報化は生活に密着しており、優先的に実施していただきたい。</p>	<p>ご意見の趣旨に添えるよう努めてまいりたいと存じます。</p>
<p>仮に大地震が発生し、県庁(統制局)の無線設備や情報ハイウェイが使用不能になった場合はどう対処するのか。県庁に機能を集中させるのは危険ではないのか。</p>	<p>県庁統制局へも耐震化対策を施すため、被災する可能性は低いと考えますが、仮に統制局が通信機能を失った場合は、免震構造を有する県立図書館において情報の収集伝達機能が確保できるよう、無線設備や情報ハイウェイの分散化を計画しております。</p>
<p>災害発生時に一番欲しいのは、自分がどのような状況におかれているのかという情報だが、インターネット等でその情報が得られるようになるのは大変よいことだと思う。</p>	